



11月オレンジ第2保育園だより

令和2年11月2日発行

あつという間に11月ですね。子どもたちは、保育士との信頼関係を築き、そこを安心できる拠点として人との関わりを広げてきましたが、保育園では子どもが自ら「やってみたい」という気持ちになれるような働きかけを大切にしています。

3歳児・4歳児はやっぱり「みんなと一緒に」という気持ちがあり、ミニミニ運動会を計画しました。全園児ではありませんが、うみ組・かぜ組のみ・保育園での最後の運動会です、その他のクラスは運動の様子をブログにアップしたりしてご覧いただきますのでご了承下さい。クラスの活動は、2～3日毎にブログを更新しますので、ご覧下さい。

11月は認定こども園・12月は認可保育園へと転園の申し込みが始まります。

4歳・5歳の成長した子どもたちは、大きな園で活躍できる力を蓄えていますから安心なさって進級転園宜しくお祈りします。(5歳児までである認可園では4歳児クラスの定員割れが多い現状です)

11月は、大型迷路遊び・段ボール制作遊びを取り入れ、12月はクリスマス会を計画しております。(12月予定の内科・歯科検診は主治医と調整中です。)

コロナウイルスに負けないで、この時期をみんなで協力して乗り切りましょう!



お知らせ・行事

※9日～13日段ボールで遊ぼう週間

※12日・13日尿検査(全園児)

※お弁当会(24日)

※21日うみ・かぜミニミニ運動会

午後は職員研修で家庭保育

ご協力をお願いします。



ほし：すみとくん	2日生まれ(1歳)
にじ：ひよりちゃん	15日生まれ(2歳)
あんちゃん	15日生まれ(2歳)
そら：あきとくん	3日生まれ(3歳)
ひまりさん	18日生まれ(3歳)
うみ：かほさん	9日生まれ(4歳)

お誕生日おめでとうございます。

新型コロナウイルス「まん延期へ移行」

沖縄県の新型コロナウイルス感染状況は横ばい状態で、まん延期へ移行していると発表されています。更に季節の変わり目・これから寒くなると様々な感染症が流行しやすい時期です。保育園でも「手足口病」「RSウイルス」「ヘルパンギーナ」等が数名出始めています。

これまで以上に感染防止を意識して対策を講じ、保育者も毎朝検温を行い、マスクの着用、こまめな手洗い、換気、玩具や室内の消毒を徹底し通常保育を行っています。保護者のみなさまもご家庭での感染防止に努めて頂くよう引き続きご協力をお願いします。

《保育園利用にあたって以下の点にご協力ください》

①登園前の体温測定を必ず行ってください。(発熱が認められる場合は登園を控えて下さい)

②前日に37.5℃以上の発熱があった場合は原則解熱後24時間はご家庭で安静にして過ごしてください。

③発熱が見られる保護者による送迎は控えて下さい。



ほしぐみ

”自分でしようとする気持ちを大事に”

日々成長の著しい子ども達は、ほとんどの子は歩行が出来るようになり自由に動き、周りへの興味関心も高まり目が離せません。これまで保育者に食べさせてもらっていた食事でも自分で食べようとするようになっていきます。上手に食べられないこともあります。自分で食べようとする気持ちを大事に見守り援助しています。

《食事に見通しを持つ》

食卓の準備が整うと、自らテーブルに向かって座るようになり、手洗い場にも向かうようになりました。このような姿は、食事の流れが分かり見通しが持てるようになったから出来ることです。食前食後の挨拶も「これから食べる」「これでおしまい!」という区切りを自覚するために大切だと考えています。

《両手でコップやお茶碗を持って飲もうとする》

保育者が両手でお茶碗を持ってみせると真似して飲めるようになった子ども達「上手だね!」と褒めると嬉しそうにゴクゴク飲む姿があります。

スプーンの持ち方・握り持ちで上手く口に入らずこぼしてしまう事もありますが「自分で食べる」。自分の意志で行う事を体験することが自立につながっていくと考えています。

※幼児食に移行した子は、お弁当会の日(24日)は、お弁当持参をお願いします。

そらぐみ

身の回りの事が一人で出来るように頑張っている子どもたちです。衣服の着脱で「こっちが前?」「これでいい?」と前後を聞きながら着替えようとする姿も見られます。

排泄では成功したら喜びを共有し、失敗したら次はトイレできたらいいね!と励ましています。そうする事で少しずつ成功する事が増えてきました。成功と失敗を繰り返しながら一歩一歩出来る事が喜びへと変わるように一人一人に合わせた方法で進めています。

お箸の使い方はコーナーにお箸の玩具を用意し遊びながら慣れるようにしています。遊びの中で物のはさみ方を覚え「できた」ときは、食事で実際に使ってみます。

遊びでは絵本や物語に興味を持ちはじめ、面白い話しをゴっこ遊びで楽しんでいます。また秋の自然物や野菜・芋掘りを体験しながら、見る・触れる・聞く・嗅ぐと五感を刺激し色々な感性が育ちました。

今月は、少しずつグループや仲間という友達関係が深められるように、3～5名のグループに分けて活動し、保育士と一緒に大型制作に挑戦して、お友達と一緒にいる心地よさを味わえるようにします。

にじぐみ

「自分で!」「やってみたい」という意思が強くなっています。着替えでは、一人で衣服を脱いだり、着たりと自ら進んで行う姿が多くなってきました。おやつ時のタオルのお片付けは、自分の持ちものをきちんと片付出来るようになりました。これからは、自分でやってみようとする姿を見守り、さりげなく援助しながらできた喜びを味わえるように関わっていきたく思います。

遊びでは、自然物や生き物、周りのものに興味を広げ、言葉と物が一致でき、簡単なやり取りが楽しめるようになりました。

先月は、芋ほりごっこや、エプロンシアター、パネルシアター等たくさんの児童文化財をみて楽しみました。芋ほりごっこでは、お芋を見つけると「あった!あった!」と言葉にして伝えて喜び、実際のお芋に触れ不思議な体験をしました。

今月も、秋の自然物、生き物に興味を広げながら探索を楽しみ、友達とのやりとりを通して語彙を増やしたいと思います。

～お願い～

自分の持ち物が分かり、好きな服を選ぶ姿が見られる様になってきた子ども達です。お着替え時、自分で衣服を選べるようにさせたいと思いますので、今月からオムツの中へのお着替えセットは外して持たせて下さい。いつもご協力に感謝します。

うみぐみ・かぜぐみ

10月は、食欲の秋(野菜週間)、児童文化(物語に親しみ演じる)や、運動の秋にちなんで沢山の体を動かしました。

野菜週間では食べ物大切さを学び、観察や制作をしながら、ままごとで遊びを広げ楽しみました。児童文化財週間では、紙芝居、大型絵本、先生たちによる劇を鑑賞し物語に触れたり、自分達で先生の真似をして発表したりと表現を楽しんでいます。運動週間では、運動玩具やお遊戯で身体を動かし、広場でのゲーム遊びやかけっこ等を今度はミニミニ運動で頑張ると気合いが入った子どもたちです。

11月は、活動を通してみんなで同じ目標に向かって行う内容を多く取り入れ、「最後まで出来た喜び」や「力を合わせて勝負の嬉しさ・悔しさを」を味わえるようにしていきたいです。また、色々な場面で感じた事を自分なりに自由に表現や発表をし、グループで考え大型制作などを仕上げる楽しさを体験したいと思います。

☆お弁当会持ち物ついて☆

お弁当用のリュックにお弁当、おしぼり、レジャーシート、水筒の準備をお願いします。